

公立大学法人三条市立大学 第 2 期中期目標骨子案

第 1 期中期目標
【方針】 地域に蓄積された財産を貴重な教材としながら、地域と連携した教育研究活動を通じてこのまちのもののづくりの未来を支える有為な人材を数多く育成し、地域社会及び産業の継続と発展に貢献する。

第 2 期中期目標 案
【方針】 地域に蓄積された財産を貴重な教材としながら、地域と連携した教育研究活動を通じてこのまちのもののづくりの未来を支える有為な人材を数多く育成し、地域社会及び産業の継続と発展に貢献する。

大項目 1：教育研究等の質の向上に関する事項	大項目 1：教育研究等の質の向上に関する事項	想定する主な取組
中項目：1－1：教育に関する目標	中項目：1－1：教育に関する目標	
(1) 専門教育の充実 ア 複合的な領域の教育	(1) 地域産業の競争力を高め、次世代産業を担う「イノベティブテクノロジー」育成	・「教養」としてのデジタル・グリーン分野を現在の学びに拡張 ・英語によるコミュニケーション能力の向上 ・デザイン思考の活用 ・産学連携実習の充実 ・グループで学ぶためのフレームワーク構築 ・キャリアデザイン支援（付加価値）
(1) 専門教育の充実 イ 産学連携実習の充実	(2) 多様な能力や輝く個性を持つ優秀な学生の確保	・本学に憧れを抱く者の啓蒙・発掘・確保 ・入学者選抜の工夫・改善 ・公平性・公正性の確保
(1) 専門教育の充実 ウ 時代の変化への柔軟な対応	(3) 自らの成長と自己実現に向けた学生への支援	・履修指導、メンタルヘルスの充実 ・ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン
(2) 入学者の確保		
(3) 学生支援		
(4) 社会人教育の充実 ※第 2 期中期目標1-3(1)に統合		
(5) 高度教育への対応		

中項目：１－２：研究に関する目標		中項目：１－２：研究に関する目標	
(1) 地域発展に資する研究の推進	X	(1) 最先端のイノベティブテクノロジーへ特化した研究の推進（ITR：Innovative Technology Research）	・実用化に資する研究の推進（プロモーション含む） ・多様な主体との共同研究 ・地域課題解決型研究で公立大学としての使命を果たす
(2) 地域企業等と連携した研究の実施		(2) 研究支援体制の充実と研究環境の改善	・優秀な研究者の確保 ・若手、女性、外国人研究者の確保と支援 ・研究マネジメント体制の確立（ideaの尊重と実現）
(3) 外部資金の獲得 ※第２期中期目標3-1に統合			
中項目：１－３：地域貢献に関する目標		中項目：１－３：地域貢献に関する目標	
(1) 地域企業との連携推進	X	(1) 地域の活性化に向けた取組の推進	・地域社会との連携したり・スキリング、公開講座、科学セミナーの実施
(2) 地域の学校等との連携活動の推進		(2) 地域自治体等と連携した地域創生への協働	・地域自治体等が認識する課題を協働して解決するための取組
中項目：１－４：国際交流に関する目標		中項目：１－４：国際交流に関する目標	
(1) 留学生等の受入れ	/	(1) 地域の国際化に貢献	・海外からの「ものづくり留学」 ・地域の児童・生徒の国際化
(2) 国外大学等との連携		(2) 大学間交流の推進	・（対象国）ベトナム、エストニア、シンガポール、台湾、ドイツ ・交換留学、共同研究、プロモーション等

大項目２：業務運営の改善及び効率化に関する事項		大項目２：業務運営の改善及び効率化に関する事項	
中項目：２－１：運営体制の改善に関する目標		中項目：２－１：運営体制の改善に関する目標	
速やかな意思決定で適切な大学運営を行う。	/	業務運営を戦略的に推進するためのマネジメント体制の強化	・サステナブルな大学運営 ・組織の役割と責任の明確化と速やかな意思決定 ・業務フローの見直しによる効率化、最適化 ・リスクマネジメントの強化
中項目：２－２：教育研究組織の見直しに関する目標		中項目：２－２：組織のパフォーマンス向上に関する目標	
より適切に教育研究機関として機能し得よう、組織の見直しを適宜行う。		教職員の意欲と能力を引き出す人事マネジメント（採用、人事評価、研修）	・明確なビジョンの共有と目標の設定 ・インセンティブへの期待感と納得感、透明性の保持 ・教職員の意見を吸収・反映できる仕組みの構築
中項目：２－３：人事の適正化に関する目標		中項目：２－３：公正な業務運営に関する目標	
適切な採用と人材配置を行い、教職員の資質向上を図る制度を整備		コンプライアンス意識の向上・定着化 ※第１期中期目標5-3から移動	・階層別・職種別にコンプライアンス研修を実施 ・ハラスメントの防止に向けた取組の実施
中項目：２－４：事務の効率化及び合理化に関する目標		削除	
各種資源を効率的かつ合理的に運用できる組織体制を整備			

大項目：3 財務内容の改善に関する事項
中項目：3－1：自己収入の確保に関する目標
(1) 学生納付金の確保
(2) 外部研究資金等の獲得促進
中項目：3－2：経費の節減に関する目標
大学の管理運営業務の効率化、人員配置の適正化等により、経営基盤の強化を図る。
中項目：3－3：資産の運用管理の改善に関する目標
資産の適正管理、資産の有効活用に努める。

大項目：3 財務内容の改善に関する事項	
中項目：3－1：財政基盤の強化に関する目標	
安定的かつ多角的な財政基盤の確立	・積極的な競争的資金の獲得 ・多様な収入（寄附金、ふるさと納税等）の確保
中項目：3－2：資金の効率的な活用に関する目標	
効果的な資金配分	・中期目標・中期計画に沿った戦略的な予算編成
削除	

大項目：4 自己点検・評価及び情報公開の推進に関する事項
中項目：4－1：自己点検・評価に関する目標
自己点検・評価を行う体制を整備する。
中項目：4－2：情報公開の推進に関する目標
教育研究活動や業務運営等に関する情報公開を行う。

大項目：4 自己点検・評価及び情報公開の推進に関する事項	
中項目：4－1：自己点検・評価に関する目標	
内部質保証による自己点検・評価と機関別認証評価結果の反映	・自己点検・評価の実施に加え、第三者評価を定期的に受け、これらの評価結果を公表するとともに、評価結果を踏まえ、大学運営の改善に取り組む。
中項目：4－2：情報公開の推進に関する目標	
透明性、説明責任の担保	・市民や地域社会に対する説明責任を果たすため、教育研究活動や業務運営等に関する情報公開を行う。

大項目：5 その他業務運営に関する事項
中項目：5－1：施設設備の整備、活用に関する目標
中長期的な視点に立って設備の充実を図る。
中項目：5－2：安全管理に関する目標
学生及び教職員の健康及び安全を確保する。
中項目：5－3：法令順守等に関する目標
学生や教職員に対して法令遵守を徹底する。 ※第2期中期目標2-3に移動

大項目：5 その他業務運営に関する事項	
中項目：5－1：計画的な施設及び設備の整備に関する目標	
大学資産の適切な管理と計画的な保全・更新	大学の施設及び設備については、学生の学ぶ環境を向上させるための必要な整備を計画的に実施する。
中項目：5－2：安全管理に関する目標	
学生及び教職員の安全確保と心身の健康増進	・学生と教職員の安全と健康等を確保するため、キャンパスの安全管理や健康管理増進等の取組を継続的に行う。
削除	